



浄楽寺様にて 右に坊守様とルンルン 左にご住職様



有間誠一さん

二日目は朝のお勤め終了後、上田の浄楽寺様へと直行です。大変温かい「おもてなし」でお迎えしていただきました。浄楽寺様の住職様は生家が浄福寺様で、前住職様の弟様とお聞きしました。同年代に近い参加者の方と懐かしそうに柿崎方面のお話をされた、坊守様の案内で上田の北国街道を

洗いさっぱりと。そしてお待ちかねの夕食・宴会がはじまり、皆様五臓六腑に染み込みに余興が始まり、有間誠一さんの「相撲甚句」は味のある唄い方で大変感動しました。小出千秋さんご夫婦も仲良く歌われ、内藤トミ子さんの演歌も楽しく聴かせていただきました。それから参加者全員で「故郷」の歌を替え歌で合唱致しました。とても良い歌詞ですので、何かの機会がありましたら、また歌ってみたいですね。

浄楽寺住職
滋野真師

で身をきれいに洗濯とそして自分の不断の反省に気づかされました。その後温泉をお聴きし、心の

第66回有縁講に参加して
落合 今川ミヨ子
第66回有縁講に、昨年に続き参加させていただきました。
初日は恒例の有り難いご法話

第66回有縁講に参加して

落合 今川ミヨ子

散策し、昼食には有名な蕎麦屋へ案内して頂き「更科そば」を皆様とご馳走になつてきました。とってもおいしかったですよ。そして帰り際には住職様、坊守様、愛犬のルンルンちゃんがお見送り下さいました。

お陰様で参加者の皆様、元気で柿崎へ到着致しました。大変有意義な二日間でしたが、この様に楽しい有縁講に参加できたのも、自身の健康と家族のおかげと感謝し、今後も前向きな気持ちで忘れずいたいと思います。

〈追記〉

お天気に恵まれ、楽しく赤倉ホテルの有縁講に参加し、上田の浄楽寺様に参拝してまいりました。ホテルでは、ご法話で心のお洗濯、温泉で身体のお洗濯、そして美味しいお食事とおもてなしでほつりとさせていただきました。上田の叔父のお寺でも「おやき」やお茶などをご馳走になり、柳町を案内していただきました。

また、我が家の愛犬「琥珀」と同じブリーダーさんから来た「ルンルン」とも会えました。最後に小布施の道の駅でお買い物を楽しみ帰路に着きました。とても楽しく有意義な二日間でした。是非とも多くのご門徒さんに有縁講に参加していただきたいと思

坊守 井上桂子



死は存在しない その4

量子力学という物理・化学と仏教の教えとがすごく繋がっているということが分かり、改めてお釈迦様は凄いと思いました。ある物理学者も「科学と神秘は対立するものではなかったかもしれない」と言われました。

フレッド・アラン・ウルフ（量子力学学者）をはじめとする物理学者達が、人が亡くなる時に不思議な現象があると感じ、それを実証するために、今まさに亡くなるうとしてる人に数グラムまで計れる特別なベッドを用意して、そして看取ったそうです。すると、人が亡くなると21gの減少が見られたのです。

「もっと深く人の死を研究した結果、その21gが3次元を超えてどこかへ伸びていた。まるでこの世界とより高次の次元へ繋ぐポータル（入口）のようだった。つまり、人の意識はより高次の次元と繋がっている。これは人類が初めて「魂」の構造を科学的に観測した瞬間だった。また、ポータルは一方通行ではなかった。むしろ高次元の世界からこの物質の世界へ降りたつてくるように見えた。何故、この物質世界に降りたつたのだろうか。これは、人生の魂のための壮大なゲームなのかもしれない。つまり「進化」ではないだろうか。」

と彼らは述べています。物理学者の工学博士である田坂広志さんの著書『死は存在しない』に書かれていた「人は死んでもその人の意識は生きています」ということが繋がります。

○「この宇宙は、意識という無限の海から生まれている。私たちの魂は、その海の中の一つの波であり、永遠に存在し続ける。」

デヴィッド・ボーン博士（量子物理学者）

○「物質を研究すればする程、この世界の本質は【意識】にあった。意識はどこにあるのだろうか。意識は脳や身体とは別の何かなのではないか？ 脳が意識をつくり出しているのではない。むしろ受信機のようにはたらいっているようだ。意識は消滅しない。これが宇宙の法則だ。」

マックス・プランク（物理学者）
つまり、脳意識は脳だけでなく、より広大な場につながって存在する可能性があり、私の意識は、肉体の死後も形を変えて存在し続け、宇宙と繋がっている可能性があるということです。

私たちの亡くなった大切な人たちは、死んではないということだけでなく、今生きている私たちと繋がっているということです。これには大変驚きました。

実は、親鸞聖人は、そのことを『正信偈』に「得至蓮華藏世界 即証真如法性身 遊煩惱林現神通 入生死圖示応化」

（蓮華の国にうまれては 真如のさとひらきてぞ 生死の園にかえりきて まよえる人を救うなり）と示されています。

親鸞聖人は、晩年お弟子たちに「我が歳きわまりて、安養浄土に還帰するということも、和歌の浦曲の片男波の、寄せかけ寄せかけ帰らんと同じ。一人居て喜ばば二人と思うべし、二人居て喜ばば三人と思うべし。その一人は親鸞なり。」

（お浄土でのんびりなどしておれない。寄せては返す波のように、親鸞、すぐに戻ってくる。だから一人でいる時は二人、二人の時は三人だと思いなさい。嬉しい時も、悲しい時も、親鸞はいつもそばにいるから）と述べられました。

嬉しい時も、悲しい時も、いつも傍にいますという意味ですが、なにも親鸞聖人だけではありません。私たちの先に往生した大切な人たちも同じです。いつも私たちに寄り添っているということですが、間違いなかつたということですね。

合掌



「新潟いのちの物語を紡ぐ会in浄福寺」開催のお知らせ

新潟・長岡・上越で、医師や僧侶、一般市民が集まっているいろいろなことをテーマにして勉強している「新潟いのちの物語を紡ぐ会」を、今年度は浄福寺を会場に開催致します。

今回のテーマは、「人生100年時代を生きる覚悟と心得」未来へつなぐ「介護（者）カフェ」です。今、介護されている方には、大変力になるものと思いますし、今お元気な方も、いざれ介護をされる側になります。決して他人事ではありませんので、今から準備をしておかねばなりません。是非、参加して下さい。ただし事前申し込みが必要です。参加費は1,000円です。

日時 5月24日（土曜日） 14時～16時30分

内容 第1部 問題提供
テーマ 「認知症ケアの最前線」今こそ寺院と農園の出番です。」

講師 宇良千秋さん
（東京都健康長寿医療センター研究員）



第2部 介護者カフェ（各班に分かれて、お茶をいただきながら語り合おう）
まとめ 僧侶の立場から 井上陽雄

医療の立場から 今井洋介さん
（長岡西病院ビハラー病棟医師）

その後、岩野屋さんで懇親会（会費5,000円）をします。こちら申し込みが必要ですが、とてもいい出会いが生まれます。詳しいことはチラシをご覧ください。

住職継職法要並びに 本堂内陣修復記念事業懇志の中間報告

昨年、門信徒の皆様により「本堂建立100年並びに住職継職法要」を勤めるにあたり、本堂内陣修復工事を実施したいとお伝えし、そのために高額な懇志5万円を3年間で納めていただくようお願いをしました。嬉しいことに皆様方のご理解により、順調に集めることができています。

その中間報告を致します。

目標金額は合計23,294,000円です。(内訳:御本尊の修復費用 1,892,000円、内陣塗装工事 3,740,000円、内陣荘厳修復工事費用 17,662,000円)

昨年の世話人総会で承認を得て、7月にお願したところ、県外の門信徒の方や門徒外の方も合わせて、令和6年12月までに17,520,000円を納めていただきました。一括納入の方もあり、皆様が浄福寺を大切に思っ下さっていることに、

住職としてとても嬉しく思っています。心より御礼申し上げます。

今後は、7月に門徒会費と併せて残金をお願いする予定です。8月のお盆後には、御本尊並びに本堂須弥壇など6点を搬出します。そして来年、令和8年の1月・2月に内陣の壁・天井などの修復工事を実施して、7月末に御本尊をご安置し仏具を設置する予定です。

「本堂建立100年並びに住職継職法要」は、2027(令和9)年に勤修します。日時は未定ですが、その時は稚児行列なども合わせて賑やかに勤める予定です。

それに先駆けて、2026(令和8)年の10月18日(日)に「お待ち受け法要」を勤めます。詳しいことはこれからですが、決まり次第お伝えいたします。



ご本尊



ご本尊の手の部分

その他のお知らせ

○「柿崎を盛り上げ隊」が発足しました。

5区の藤橋杏美さん(助産院 まんまる)と楞嚴寺様の寺族の石黒裕美さんの「柿崎をもっと盛り上げたいよね」という熱い思いから発足しました。藤橋さんは大阪の高槻から、石黒さんは明石からお嫁にいられた方でお二人ともとても前向きで、何事にも積極的な方です。いろいろな方と関わりながら、大きく広がってほしいです。私にも声をかけて頂きましたので、どんどん関わっていきましょうと思っています。皆様のご協力も是非お願いします。

4月には、助産院まんまる開設一周年企画として「ひとりの助産師の物語り」のちを迎えつながるお話し」が開催されます。

日時 4月26日(土)
13時より17時まで
会場 浄福寺本堂
講師 板垣文恵さん

参加費 (助産院むすびや)
医療関係者 5,000円
一般 1,800円

参加費は少し高額ですが、今後の活動のモチベーションに繋がりますので、是非、参加して下さい。若い人達を応援したい

と思いますし、子供たちを大切にしたいと思えます。ご賛同いただける方は、この隊にも興味を持っていただければ嬉しいです。



○夢をかなえる会と『よもやま話』実行委員会による「落語講演会」開催のお知らせ

どちらの会も新潟県内外で活躍されている方々を招いて、地域の活性化のために積極的に活動されています。浄福寺も地域のために貢献したいと思っています。

つきましては、以前にも一度開催して好評だった「落語講演会」を開催致します。詳細についてはこれからですが、興味のある方は予定しておいて下さい。

出演 瀧川鯉橋様(落語芸術協会所属で上越市出身の真打)と新潟大学落語研究会の皆様

日時 9月28日(日)
13時30分より開演

会場 浄福寺本堂
入場料 無料

浄福寺お煤払い清掃奉仕の 御礼と次回をお願い



新澤会長

令和6年12月8日
(日)のお煤払い清掃
奉仕には、4区・5区
のご門徒さんと常任委
員が来て下さいました。

皆様、手際よく動い
て下さいました。また若い人達も率先して清掃
して下さいましたし、ご夫婦でも参加して下さ
いました。とても嬉しかったです。いつも皆様
から助けて頂き、心より感謝し御礼申し上げ
ます。

今まで3回来て頂
いた方には、本願寺
より取り寄せた記念
品として、飛雲閣の
絵が描かれた印鑑
ケースをお渡しして
いましたが、これか
らは印鑑も必要でな
くなるようですの
で、何か他の記念品
を考えます。

次回の報恩講お引
き上げ清掃奉仕は、
6月15日(日)に下
金原・下条・江島・
百木・上小野・下小
野・高畑・岩野・初
田・米山寺・芋島
のご門徒さんにお願
いする予定です。何卒
ご協力のほどよろし
くお願い申し上げます。



「初参式」並びに 「新一年生を祝う会」 開催のご案内



住職

令和2年より、「新一年生
を祝う会」と「初参式」を合
同で開催しています。

様に報告し、感謝の気持ちを伝える式です。そ
して、その赤ちゃんが成長して一年生になった
ことをお祝いして「新一年生を祝う会」を開催
しております。出席された方には、お祝の記念
品をお渡しします。

該当される方は、
こちらでなかなか把
握できなくなりましたので、是非お知らせ
下さい。こちらか
ら改めてご案内させ
て頂きます。

子供達は、私たち
にとっても大切な宝
と思っておりますの
で、浄福寺の本堂で
御一緒にお祝いした
いです。

当日は、参加して
くれた子供達と一緒
に鐘撞堂で宝探しを
します。

「新一年生を祝う会」並びに「初参式」

5月11日(日)午後1時半〜2時半
初参式は、昨年1月〜12月に生まれた赤ちゃん
と、これまで欠席された赤ちゃんやお子さん
も対象です。

参加費は共に1,000円です。どうぞ普段
着でお気軽にお越し下さい。



2025(令和7)年度 浄福寺の定例行事

修正会

初お講

春季彼岸会法要

新一年生を祝う会並びに初参式

第1回墓地草刈り清掃(浄福寺にお墓のある方)

第2回墓地草刈り清掃(浄福寺にお墓のある方)

報恩講お引き上げ清掃奉仕

報恩講お引き上げ

門徒会世話人総会

前日7日16時より機械による草刈り

町方方合同盆会法要

盆参

秋季彼岸会法要

終(しまい)お講

お煤払い清掃奉仕

除夜会

その他の行事

新湯いのちの物語を紡ぐ会

落語講演会

第28回浄福寺公開講座

講師 太田浩史師

テーマ 「仏法と健康法」

チャリティーコンサート

赤倉ホテル有縁講

11月未定

11月未定

今後共皆様方からの本誌へのご要望・
ご意見、そしてご投稿をお気軽に寄
下さいます様お願い申し上げます。

編集 寺報編集委員会

印刷 株式会社小田